

將居 (あむ)	將射 (みむ)	將見 (みむ)	將于 (む)
居 (あむ)	射 (みむ)	見 (みむ)	于 (む)
居 (あむ)	射 (みむ)	見 (みむ)	干 (む)

キ	ヒ	チ	ミ
ク	ツ	フ	ム
ル	ル	ル	ル
ル	ル	ル	ル

三第 由二段活用

本書活語の下ふキククルクレなどゝ志るたるが即こまなり

將起 (おきむ)	將落 (おちむ)	將戀 (こひむ)	將根 (ねむ)
起 (おきむ)	落 (おちむ)	戀 (こひむ)	根 (ねむ)
起 (おきむ)	落 (おちむ)	戀 (こひむ)	根 (ねむ)

キ	ヒ	チ	ミ
ク	ツ	フ	ム
ル	ル	ル	ル
ル	ル	ル	ル

四第 下二段活用

本書活語の下ふキククルクレなどゝ志るたるが即こまなり

將得 (えむ)	將受 (うむ)	將瘦 (せむ)	將捨 (てむ)	將寝 (ねむ)	將添 (そむ)
得 (えむ)	受 (うむ)	瘦 (せむ)	捨 (てむ)	寝 (ねむ)	添 (そむ)
得 (えむ)	受 (うむ)	瘦 (せむ)	捨 (てむ)	寝 (ねむ)	添 (そむ)

エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ
ル	ル	ル	ル	ル	ル
レ	レ	レ	レ	レ	レ

ほ(め)む	ほ(む)	ほ(む)	ほ(れ)
將譽	譽	譽	譽
き(む)む	き(む)	き(ゆ)	き(れ)
將消	消	消	消
か(む)む	か(む)	か(き)	か(れ)
將枯	枯	枯	枯
う(む)む	う(む)	う(む)	う(れ)
將植	植	植	植

エ	レ	エ	メ
ウ	ル	ユ	ム
ウル	ル	エル	ムル
ワレ	レ	エレ	ムレ

第五 加行變格活用

本書活語の下ニエウウルウレ即ち...

こ(む)む	こ(き)	こ(む)	こ(れ)
將來	來	來	來

コ	キ	ク	クル	クレ
---	---	---	----	----

第六 佐行變格活用

本書活語の下ニコキククルレ即ち...

せ(む)む	せ(む)	せ(む)	せ(れ)
將為	為	為	為

セ	シ	ス	スル	スレ
---	---	---	----	----

第七 奈行變格活用

本書活語の下ニセシススルレ即ち...

い(む)む	い(む)	い(む)	い(れ)
將往	往	往	往

ナ	ニ	ヌ	ヌル	ヌレ
---	---	---	----	----

本書活語の下ニニヌルヌレ即ち...

第八 良行四段一格活用

あ(む)む	あ(り)	あ(む)	あ(れ)
將有	有	有	有

ラ	リ	ル	レ
---	---	---	---

本書活語の下ニラリルレとある...

作用言のうち第三中二段活用第四下二段活用第六佐行變格活用等ふりうへと今と活用のたがひあり今との俗言の活用なり

中二段活用俗言格

お(き)お(お)	お(ち)お(む)	こ(ひ)お(む)	う(ら)お(む)	お(い)お(む)	お(り)お(む)
持(起)	持(落)	持(恋)	持(恨)	持(老)	持(下)
お(く)お(起)	お(り)お(落)	こ(ひ)お(恋)	う(ら)お(恨)	お(い)お(老)	お(り)お(下)
お(キ)お(起)	お(リ)お(落)	こ(ヒ)お(恋)	う(ラ)お(恨)	お(イ)お(老)	お(リ)お(下)
お(キ)お(起)	お(リ)お(落)	こ(ヒ)お(恋)	う(ラ)お(恨)	お(イ)お(老)	お(リ)お(下)

キ	チ	ヒ	ミ	イ	リ
ク	ツ	フ	ム	ユ	ル
キ	ル	ヒ	ミ	イ	リ
キ	ル	ヒ	ミ	イ	リ

本書活語の下ふキクキルキレなどゝ志多し。たゞ即こゝに
 圖面ふお(き)お(く)お(起)お(ち)お(り)お(落)お(こ)お(恋)お(う)お(恨)お(お)お(老)お(り)お(下)を今お(キ)お(ク)お(ル)お(レ)とらふ俗言なり。たゞ今お(キ)お(ク)お(ル)お(レ)とらふ俗言なり。たゞ今お(キ)お(ク)お(ル)お(レ)とらふ俗言なり。

下二段活用俗言格

う(け)お(む)	や(せ)お(む)	す(て)お(む)	そ(ね)お(む)	ほ(め)お(む)	き(色)お(む)	か(れ)お(む)	う(多)お(む)
持(得)	持(受)	持(瘦)	持(寝)	持(漆)	持(譽)	持(枯)	持(植)
う(く)お(受)	や(す)お(瘦)	す(つ)お(捨)	そ(ぬ)お(寝)	ほ(ふ)お(漆)	き(む)お(譽)	か(る)お(枯)	う(植)
う(ケ)お(受)	や(セ)お(瘦)	す(テ)お(捨)	そ(ネ)お(寝)	ほ(フ)お(漆)	き(ム)お(譽)	か(ル)お(枯)	う(植)
う(ケ)お(受)	や(セ)お(瘦)	す(テ)お(捨)	そ(ネ)お(寝)	ほ(フ)お(漆)	き(ム)お(譽)	か(ル)お(枯)	う(植)

エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	エ	レ
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ユ	ル
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	エ	レ
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	エ	レ

本書活語の下ふエウエルエレなどゝある一たるが即こゝなり

佐行變格活用俗言格

あん^案 あん^案 あん^案 あん^案 あん^案

ジジズジルジレ

本書活語の下ふジジズジルジレとある一たるが即こゝなり

こゝより八種を作用言とよ次よあづる二種を形状言とよ

第九 九第 クシキ活用

あき^浅 あき^浅 あき^浅

クシキ

本書活語の下ふクシキとある一たるが即こゝなり

第十 十第 シクシシキ活用

こひ^浅 こひ^浅 こひ^浅

シクシシキ

本書活語の下ふシクシシキとある一たるが即こゝなり

如此片假字もてある一つ々てその詞ごの活用をきり

ひされど初學の徒はうも見てのこゝきとりがうたがふなり

まづか^案 き^案 く^案 け^案 さ^案 せ^案 と順序をよみおぼゆるなり

とをよみおぼゆるむたごの作用言總圖をあつて次

ふ^案 示^案 皇國言の活用は五十連音おぼゆる^案 用言の所生をもきりせむとて作用言總圖となん

この圖をとりよみおぼゆるふ^案 志^案 がひてさ^案 ら^案 む^案 さ

き^案 さ^案 け^案 とをたらねて加行四段の活用なることとある

おす^案 お^案 び^案 お^案 せ^案 とをたらきそ佐行四段の活用

なることとある一たるが即こゝなり

作用言總圖

白字なるる活字
志るなり

阿行 アギヨ

加行 カギヨ

佐行 サギヨ

多行 タギヨ

奈行 ナギヨ

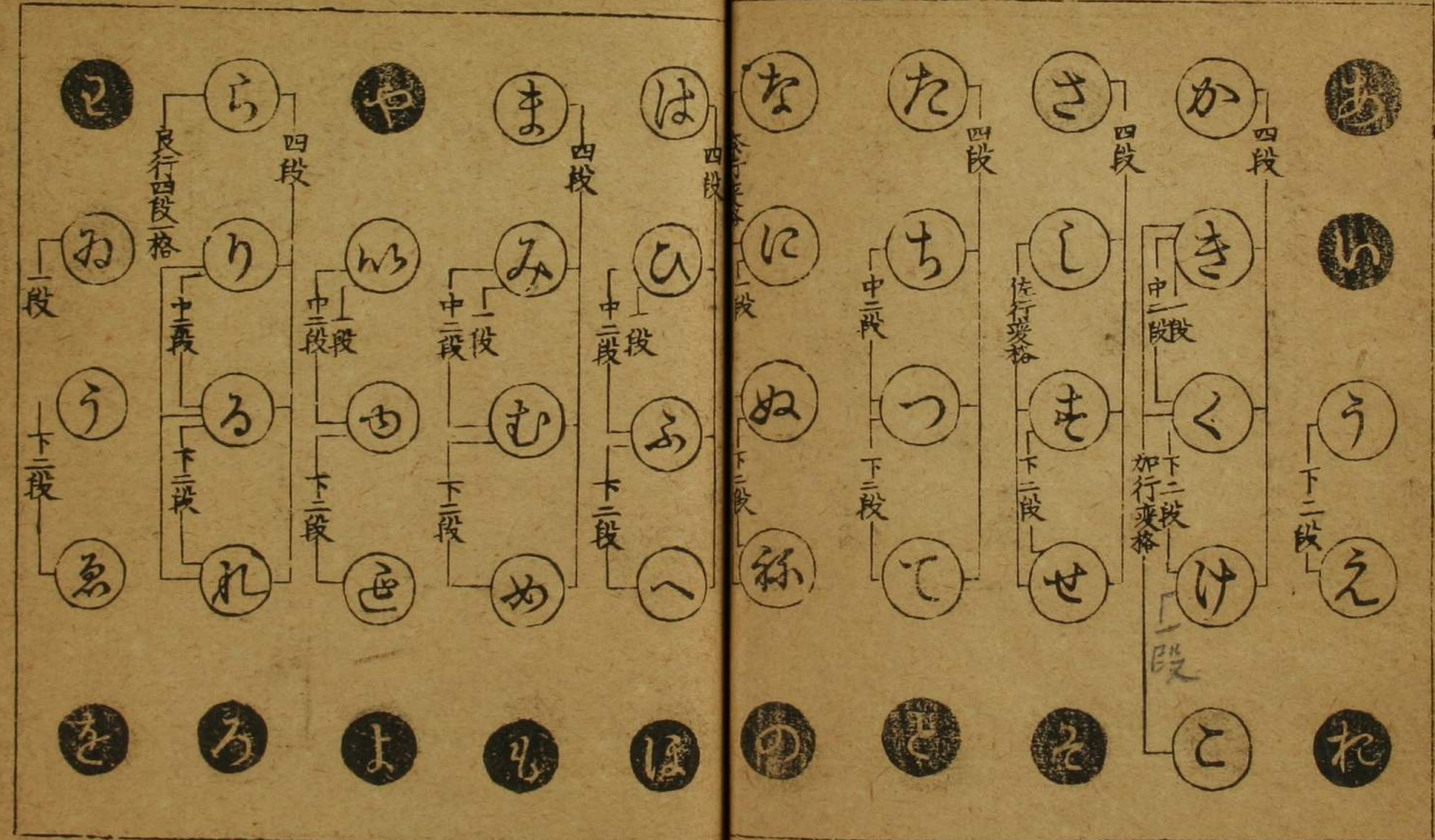
波行 ハギヨ

麻行 マギヨ

北行 ヤギヨ

良行 ラギヨ

和行 ワギヨ



五十二古字

〇七

次^キ活語指掌圖をゆらして示すそのゆゑの上^カもあが
 たる作用言總圖をおぼえ得たらむのち形状言のあらま
 一をもおぼえむがためなり作用言と形状言とをさし
 うも^{タラキ}活用法の一とたりいなふことなることたらしむ
 きてこの圖をよみおぼえむよつぎてこころんんきこと
 あり將然言とさしむせらるその朱線^{スジ}のうへにまじりあ
 うあらむとする詞なりまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 の辭^{テラス}をそへて^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 とも^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 こころんん^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 ねの^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 ぞろ^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 と^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 詞^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 り^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 さ^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 る^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 い^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ
 を^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キまじり^キ

五言

〇

吾言古語百集

言言古語百集

第六段	第五段	第四段	第三段	第二段	第一段
格變行佐	格變行加	植枯消	下	下	中
壘 <small>六八</small> 為	來	替	得	受	瘦
せむ	こむ	めむ けむ せむ	へむ ねむ せむ	りむ びむ びむ	りむ びむ びむ
しむ <small>手む</small>	きむ	けむ せむ けむ	ねむ せむ けむ	かむ けむ けむ	かむ けむ けむ
くむ	くむ	けむ せむ けむ	けむ せむ けむ	くむ けむ けむ	くむ けむ けむ
きむ	きむ	けむ せむ けむ	けむ せむ けむ	けむ せむ けむ	けむ せむ けむ
君業	人	物 物 物 物	物 物 物 物	物 物 物 物	物 物 物 物
れむ	れむ	れむ せむ けむ	れむ せむ けむ	れむ せむ けむ	れむ せむ けむ

〇十

波 行 四 段

麻 行 四 段

良 行 四 段

加 行 一 段

將然 あゆむ アウ

のろくもあつたの
こともあつたや
と明日茶屋ア
ウ

連用 あゆむ

とてあつたよ
と思つたが今日ハ
うらーあゆみ
ス

終止 あゆむ アヒマス
連体 あゆみ アフワイ

あゆむーあゆみ
さいキョツとアヒマス
かさい約束を
あゆむアヒマス

已然 あゆみ アヒマス

けつとあゆみ
アフタガマア

將然 まつむ スウ

このやうなまきたるの
家ト永く居る氣
ハカクマアキョツと
スウ

連用 まつむ

住まふたをこの
家ト住んで居てけ
ちくちくまつむ
てマス

終止 まつむ スヒマス
連体 まつみ スウワイ

まつむーまつみ
キョツとスヒマス
よい家ギヤから
の家トこれのやう
スウワイ

已然 まつみ スヒマス

今まつむとあゆみ
てこの家トスヒマス
ア

將然 ふむ フウ

たいまう雲と出で
来たややうて大雨
ガフウ

連用 ふむ

まつらふちつて大
雨ガふのキマス

終止 ふむ フヒマス
連体 ふみ フウワイ

ふむーふみ
後ふむれキマス
一度ハフリマス
ひだり立キマス
このやうにフルワイ

已然 ふみ フヒマス

夜の間にふむを
やう雲ガフツガマ
ア

將然 きむ

秋風がたつたやうに
くちつたヤ裕を
ウ

キウ

連用 きむ

あつらひの衣服ヒマス
かろてきふひ一両日
ならマス

終止 きむ

衣服が出来たウキマス
ヒマス
衣服ヒマスこれのやうに
ルワイ

キマス
キルワイ

已然 きむ

着き時こそこのやうに
をヒマス衣服もキタガマア

キタガマア

段一行奈

將然 ㊦む ㊧ヤウ

先生のねむいを見たり
らうなら後あふく ㊧ヤウ

連用 ㊨かろ

先生のふりを見たりとて
故の講釋のそらぐ

將然 ㊩む ㊪ヤウ

大きくよみ天氣ヂヤロの日
よりなら後あふく ㊪ヤウ

連用 ㊫からあふ

天氣がよみく陰げふあ
たり冬も ㊫からあふ

終止 ㊬ 二マス
連体 ㊭ 二ルワイ

講釋のふりを見たりとて
故の先生ふニマス

骨折たるとして先生の
講義ふりにあふのやうに
ニルワイ

終止 ㊮ ヒマス
連体 ㊯ ヒルワイ

天氣がよみく陰げふあ
が今日いやくヒマス

晴天子やうに故の物
があれあふふヒルワイ

已然 ㊰ 二タガマア

先生のを見たりとて
こそ講釋のそらぐニタ
ガマア

已然 ㊱ ヒタガマア

天氣がよみく陰げふあ
乾物ぐくヒタガマア

段一行麻

將然 ㊲む ㊳ヤウ

その書もみり書物ヂヤダ
今日見たり ㊳ヤウ

連用 ㊴あきらむ

晝夜つとあきらむと故の
あきらむのマス

將然 ㊵む ㊶ヤウ

書を射たのみのヂヤガの
あきらむのマス

連用 ㊷とほま

弓勢とほまのハあきらむ
のマス

終止 ㊸ ミマス
連体 ㊹ ミルワイ

今日ハヒマヤチふうつて
書ヒミマス

此書ハわたりと書ガヤ
かりこれのやうにミルワイ

已然 ㊺ ミタガマア

今日こそあきらむと書物を
ミタガマア

終止 ㊻ イマス
連体 ㊼ イルワイ

下手でらあきらむ尺貫の
ウチイマス

連者あきらむだけ鳥で
あきらむのやうにイルワイ

已然 ㊽ イタガマア

尺貫の的であきらむとやう
くイタガマア

言はるる言はるる

和行一段

將然 (あむ)	キヤウ	終止 (あむ)	キマス	已然 (あむ)	キマカマア
世話ふなるのへ至つて氣のどくキヤウがあらうかむのりや		終止 (あむ) 御家の奉公御多た	キルワイ	已然 (あむ) 奉公まじはる十年	
連用 (あむ) つく		連止 (あむ) 御家の奉公御多た		已然 (あむ) 奉公まじはる十年	
あの人つとあむあむあむ					
あむあむあむあむあむあむ					

加行中二段

將然 (あむ) オヤウ	終止 (あむ) オキマス	連体 (あむ) オキルワイ	已然 (あむ) オキカマア
最早夜があけそむ	夜があけたあむあむ	あむあむあむあむあむあむ	用事があむあむあむ
連用 (あむ) びる			早くオキカマア
夜があけそむあむあむあむ			
ワイとあむあむあむあむあむ			

多行中二段

將然 (あむ) オヤウ	終止 (あむ) オキマス	連体 (あむ) オキルワイ	已然 (あむ) オキカマア
柿がたいきりうんぐ	風があむあむあむ柿	熟れた故柿があむ	昨夜の風があむあむ
連用 (あむ) つり			まばらそ今朝柿が
柿がたいきりうんぐ			あむあむあむあむあむ
来たあむあむあむあむあむ			
つたらオヤウ			

波行中二段

將然 (あむ) コヒマス	終止 (あむ) コヒマス	連体 (あむ) コヒルワイ	已然 (あむ) コヒカマア
子供あむあむあむあむ	あむあむあむあむあむ	察してあむあむあむあむ	あむあむあむあむあむ
連用 (あむ) かなむ			あむあむあむあむあむ
親のあむあむあむあむ			あむあむあむあむあむ
あむあむあむあむあむあむ			あむあむあむあむあむ
あむあむあむあむあむあむ			あむあむあむあむあむ

五言六言七言八言九言

言三郎の言ホ世

麻 行 中 二 段 也 行 中 二 段 良 行 中 二 段 阿 行 下 二 段

將然 らら ㊦ ウラミ 終止 らら ㊦ ウラミ 連体 らら ㊦ ウラミ 已然 らら ㊦ ウラミ

かうあぐくねとまら
ワで居ていざためく
ウラ㊦ヤウ
夫の心薄情チヤと
みえて女房が毎日々々
ウラ㊦あひマス
うらむなとワカても
こころハウラミマス
あやふふ不實也
またららんことこの
やうふウラミルワイ
そまじまことおむ
ふんこそゆるうラミ
ダガマア

連用 らら ㊦ ねらふ

終止 お ㊦ オイ

連体 お ㊦ オイ

已然 お ㊦ オイ

將然 お ㊦ オ ヤウ 終止 お ㊦ オイ 連体 お ㊦ オイ 已然 お ㊦ オイ

このやうに物心配
なまら願がらもオ
㊦ヤウ
年がよとのんとめ
やういなるオイマス
年がよとバあされる
物チヤあまのち
よオイルワイ
あまらん心配とれハ
らくこの兩三年オイ
タガマア

連用 お ㊦ かま

終止 お ㊦ オ マス

連体 お ㊦ オ ル ワイ

已然 お ㊦ オ ル ワイ

良將然 お ㊦ オ ヤウ 終止 お ㊦ オ マス 連体 お ㊦ オ ル ワイ 已然 お ㊦ オ ル ワイ

さむの風ウやくゆ
二階からオのヤウ
つゝ男であつたが
年がよと腰が三重に
只今二階の御用
ミ次第をまへオリマ
二階ハ萬事不自由
ガヤとみえてあれ
あのちうふとあ
オリルワイ
二階ハイヤヤヤヤ
のこぞとて下まで
オリタガマア

連用 お ㊦ やく

終止 お ㊦ オ マス

連体 お ㊦ オ ル ワイ

已然 お ㊦ オ ル ワイ

將然 お ㊦ オ ヤウ 終止 お ㊦ オ マス 連体 お ㊦ オ ル ワイ 已然 お ㊦ オ ル ワイ

今年商法を
してゆきさん利を
㊦ヤウ
商法がよらら利を
このやうに利をエル
ワイ
商法がよけま
大利をエタガマア

連用 お ㊦ そむ

終止 お ㊦ オ マス

連体 お ㊦ オ ル ワイ

已然 お ㊦ オ ル ワイ

商法を
今年ハ正月から利を
㊦そむ
商法がよらら利を
このやうに利をエル
ワイ
商法がよけま
大利をエタガマア

五言五古五口二百六

加行下二段 佐行下二段 多行下二段 奈行下二段

將然 **㊦** ウカヤウ
終止 **㊧** ウカエ
連体 **㊨** ウカヤ
已然 **㊩** ウカガ

金銀でいつたかき
ない品物ならウカ
ヤウ
代料でいつたければ
品物ヤウウカヤウ
カ
用 **㊪** ウカヤウ

品物ヤウウカエ
誠にあらうが御心
ざしヤウウカヤウ
ウカケルワイ
品物ヤウウカヤウ
キンドクヤウウカ
カマア

將然 **㊫** ヤウヤウ
終止 **㊬** ヤウヤ
連体 **㊭** ヤウヤ
已然 **㊮** ヤウヤ

いつかのせせやから
夏ふとくふさだりて
ヤウヤウ
夏にあらうとウカヤ
ふせやセマス
ふせやふとく夏
にあらうとウカヤ
ふせやセルワイ
夏にきたまはくそ
きたらハヤセタガ
マア

連用 **㊯** ヤウヤウ
終止 **㊰** ステマス
連体 **㊱** ステマス
已然 **㊲** ステマ

夏ふとくふさだりて
ヤウヤウ
夏にあらうとウカヤ
ふせやセマス
ふせやふとく夏
にあらうとウカヤ
ふせやセルワイ
夏にきたまはくそ
きたらハヤセタガ
マア

將然 **㊳** ステマス
終止 **㊴** ステマス
連体 **㊵** ステマス
已然 **㊶** ステマ

このやうな物ハヤウ
とまても買人ハヤウ
ハヤウヤウ
きたまはくそ
きたらハヤセタガ
マア
思へばこそきほわど
ステタガマア

連用 **㊷** マス
終止 **㊸** ネマス
連体 **㊹** ネルワイ
已然 **㊺** ネカマア

用スたハヤウウカ
ハヤウウカ
夜が舞うからネマス
酒をあうた
あまのやうに
ワイ
くさしたらうそ
昨夜ハヤウネカマア

將然 **㊻** ヤウ
終止 **㊼** ネマス
連体 **㊽** ネルワイ
已然 **㊾** ネカマア

大きうハヤウ
たふやくヤウ
夜が舞うからネマス
酒をあうた
あまのやうに
ワイ
くさしたらうそ
昨夜ハヤウネカマア

連用 **㊿** ヤウ
終止 **㊿** ヤウ
連体 **㊿** ヤウ
已然 **㊿** ヤウ

波 下行 二段

將然そ^① ヲヤウ
 ことその進物クま
 たしうり今一品をそ
 ①ヤウ
 連用そ^② おろろ
 ことその進物クま
 ちのゆゑ又一品をそ
 ②おろりマス

終止そ^③ ソヘマス
 品がまゝおろり又
 一品ソヘマス

連体そ^④ ルワイ
 品物まゝおろり
 これのやうソヘル
 ワイ

已然そ^⑤ タガマア
 品物不足チヤカラ
 らそあのやうな物
 をもソヘタガマア

也 下行 二段

將然ま^① キヤウ
 たいさうに雪がら
 なが春ふるらキ
 ①ヤウ
 連用ま^② ちく
 春ふるつてあた
 つて去年の雪がなん
 だんま^③ ちきマス

終止ま^④ キエマス
 あつらうら雪が
 キエマス

連体ま^⑤ キルワイ
 春の雪はあつら
 らうらあれあや
 うキエルワイ

已然ま^⑥ カレマア
 春にならぬとそ
 高山のまきもだんぐ
 キエタガマア

良 下行 二段

將然か^① カヤウ
 ことその進物クま
 ちのゆゑ又一品をそ
 ①ヤウ
 連用か^② ちかむ
 ことその進物クま
 ちのゆゑ又一品をそ
 ②ちかむ

終止か^③ カレマス
 冬にちかむら草
 がカレマス

連体か^④ カレワイ
 霜がうつらちかむら
 ちかむらこれのやうに
 カレワイ

已然か^⑤ カレマア
 鳥やうあつらほどの
 草も霜がうつらちかむ
 ことあとかもなく
 カレタガマア

諸事指掌

和行二段加行變格

將然 ^① ウ ^② ヤウ	終止 ^③ ウ ^④ エマス	連体 ^⑤ ウ ^⑥ エマス	已然 ^⑦ ウ ^⑧ エマス
早苗が大きいふのびて きつ二兩日のうちに う ^② ヤウ	日からもいづう早 苗をウエマス	水が十分お行い たはどそでも苗を あまあのやうにウエ ルワイ	上手の早少女を ここの田へよくウ エガマア
連用 ^⑨ ウ ^⑩ エマス			
早苗 ^① ウ ^② エマス たや吉日 ^③ ウ ^④ エマス 今日 ^⑤ ウ ^⑥ エマス			
將然 ^① ウ ^② ヤウ	終止 ^③ ウ ^④ エマス	連体 ^⑤ ウ ^⑥ エマス	已然 ^⑦ ウ ^⑧ エマス
あの人何とて このやうふま のヤヤさりと 今 ^② ウ ^③ ヤウ	出た ^① ウ ^② エマス ら我が家 ^③ ウ ^④ エマス がよ ^⑤ ウ ^⑥ エマス	女たち ^① ウ ^② エマス はなつ ^③ ウ ^④ エマス ヂヤ雨 ^⑤ ウ ^⑥ エマス あまのやうに クルワイ	やうくのこ こ ^① ウ ^② エマス キタガマア
連用 ^⑨ ウ ^⑩ エマス			
道 ^① ウ ^② エマス 我が家 ^③ ウ ^④ エマス がよ ^⑤ ウ ^⑥ エマス			

佐行變格

將然 ^① ウ ^② ヤウ	連用 ^③ ウ ^④ エマス	終止 ^⑤ ウ ^⑥ エマス	連体 ^⑦ ウ ^⑧ エマス	已然 ^⑨ ウ ^⑩ エマス
まこと ^① ウ ^② ヤウ たのこ ^③ ウ ^④ ヤウ ドウ ^⑤ ウ ^⑥ ヤウ	運 ^① ウ ^② エマス ち ^③ ウ ^④ エマス で一生 ^⑤ ウ ^⑥ エマス	よ ^① ウ ^② エマス 別 ^③ ウ ^④ エマス こ ^⑤ ウ ^⑥ エマス	か ^① ウ ^② エマス ヤ年 ^③ ウ ^④ エマス 日のつ ^⑤ ウ ^⑥ エマス あ ^⑦ ウ ^⑧ エマス ルワイ	よ ^① ウ ^② エマス か ^③ ウ ^④ エマス シタガマア
將然 ^① ウ ^② ヤウ	連用 ^③ ウ ^④ エマス	終止 ^⑤ ウ ^⑥ エマス	連体 ^⑦ ウ ^⑧ エマス	已然 ^⑨ ウ ^⑩ エマス
御 ^① ウ ^② ヤウ て ^③ ウ ^④ ヤウ ア ^⑤ ウ ^⑥ ヤウ	遠路 ^① ウ ^② エマス ち ^③ ウ ^④ エマス た ^⑤ ウ ^⑥ エマス	我 ^① ウ ^② エマス と ^③ ウ ^④ エマス	患 ^① ウ ^② エマス ヤ ^③ ウ ^④ エマス 行 ^⑤ ウ ^⑥ エマス	患 ^① ウ ^② エマス こ ^③ ウ ^④ エマス ア
連用 ^⑨ ウ ^⑩ エマス				
御 ^① ウ ^② ヤウ て ^③ ウ ^④ ヤウ ア ^⑤ ウ ^⑥ ヤウ				

五言古五言

形状言俗解

連用	あき④おりの	そなくも不實チヤ からこなくもあき④ おりのマス
終止	あき④アヤ チヤ	どうく骨をうぬを こま心ぎうがアサ イチヤ
連体	あき④アサイ ワイ	事グ成就 せまのこ こまぎうがあきあの ゆうにアサイワイ
已然	あき④アサ ガ	氣がうつりやまけと ばこそあの人こま ぎうがアサイガマア

活用

連用	ふか④たのむ	あなうたぬぎうと ありのあふまうま うふあうのたのむマス
終止	ふか④アヤ ギヤ	あのゆうに骨をを こま心ぎうがアサ イギヤ
連体	ふか④アサイ ワイ	事グたうちちよ成 就志事あやうま ぎうがあきあのゆう ふフカイワイ
已然	ふか④アサ ガ	うまうたぬるま こまあの人こま ぎうがアサイガマア

志

連用	こひ④あき	久しうあきあき ④おりのマス
終止	こひ④アヤ ギヤ	久しうあきあき アヤギヤ
連体	こひ④アサイ ワイ	久しうあきあき こまこまのゆうにアサイ ワイ
已然	こひ④アサ ガ	ありの人まあきあき こそ此項のゆうにア サイガマア

編輯權助木村正辭
權少外史橫山由清
總裁

岡本保孝

神祇大錄
小中村清矩

榊原芳野
同撰

黑河真賴

間宮永好

塙忠韶

明治十八年九月六日翻刻御届

翻刻出版

發賣書肆

同

藤田伊三郎

松尾德三郎

葛尾馬吉

藤田平重郎

岸宣美

本泉岩田

同貝塚

同佐野

同樽井

同河内方

同尾林

本田正治郎

大石耕策

米納三郎

西尾長平治

多田喜平治

林惣助

東區博勞町甲目三番地

南區安堂寺町三番地

同區順慶町甲目三番地

同區順慶町甲目三番地

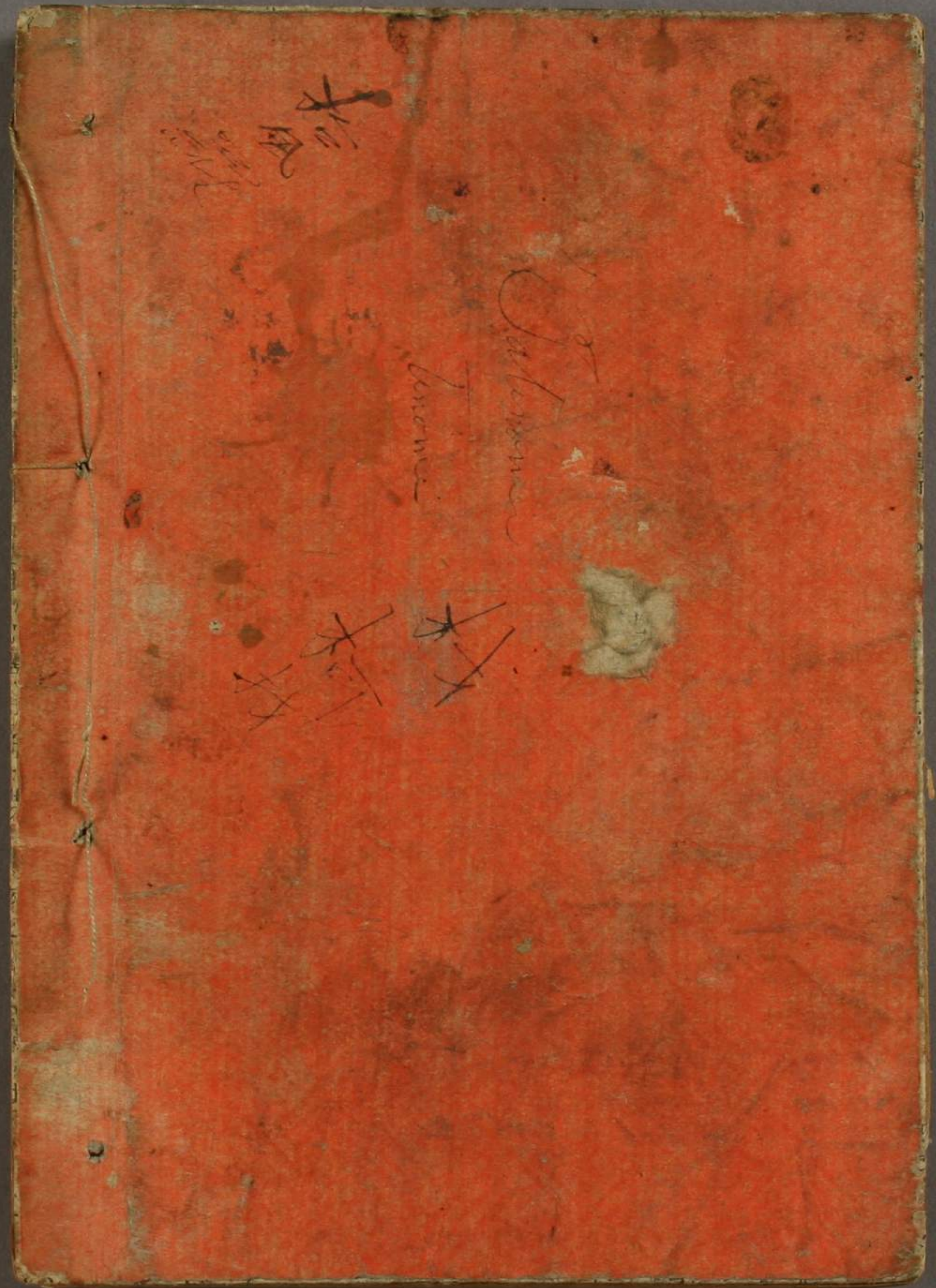
同區順慶町甲目三番地

同區順慶町甲目三番地

同區順慶町甲目三番地

同區順慶町甲目三番地

同區順慶町甲目三番地



Handwritten Chinese characters at the top of the cover.

Jahrom
Benome

Decorative symbols, including a cross-like shape and 'X' marks.